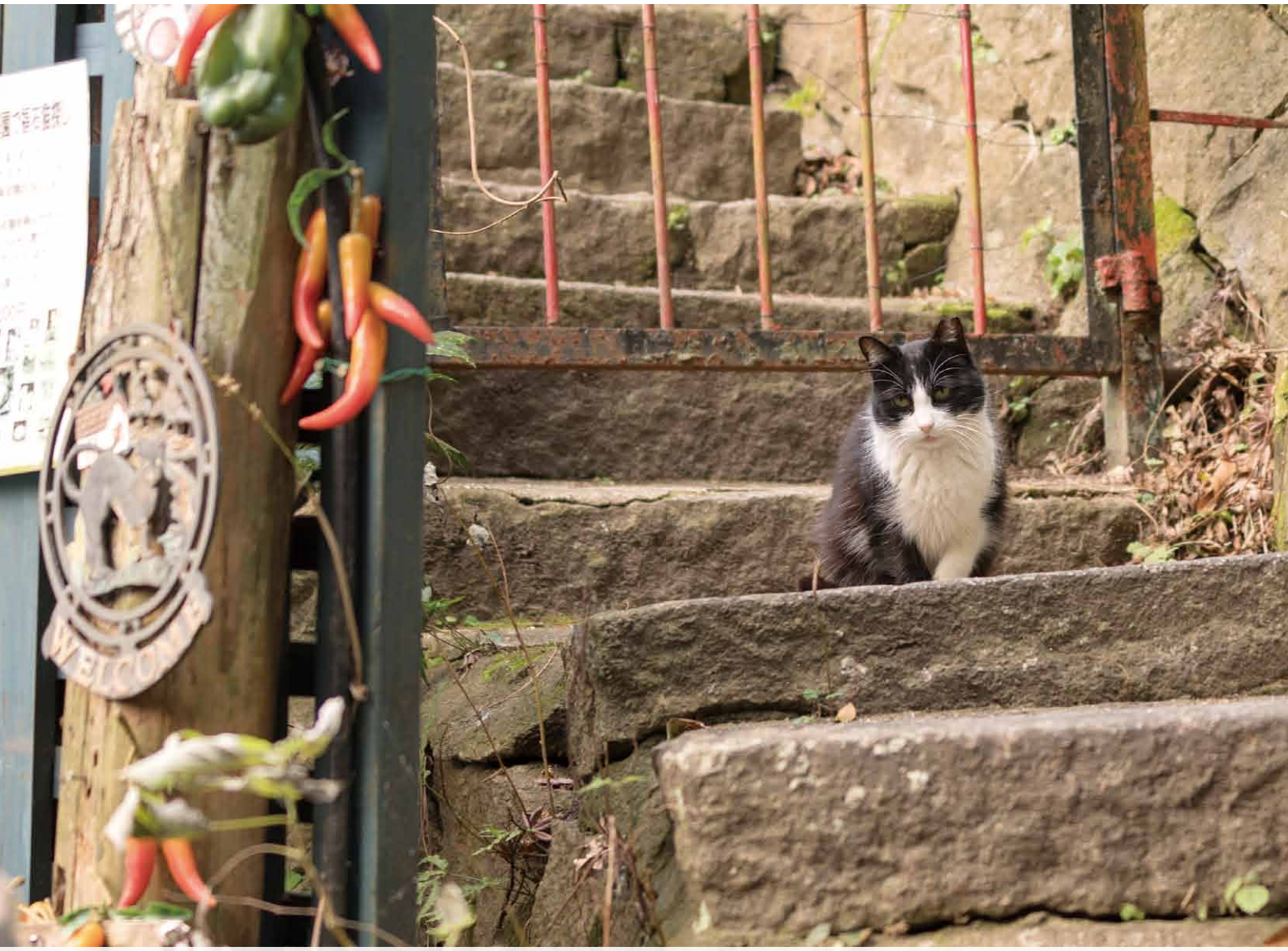
JA尾道総合病院 広報誌　Information magazine of JA Onomichi General Hospital

HAND in HAND

かけはし

vol.91
2019.3 SPRING



CONTENTS

2・3 診療科紹介 ～乳腺外科～
4 看護のチカラ（集中ケア認定看護師）
5 糖尿病チームについて ～栄養科～
6 患者満足度調査
7 新任医師紹介
8 コラム

発行所 ／ 尾道総合病院 JA ONOMICHI GENERAL HOSPITAL
〒722-8508 広島県尾道市平原1丁目10番23号
TEL.0848-22-8111 FAX.0848-23-3214 http://onomichi-gh.jp
発行日 ／ 2019年3月25日

診療科紹介

〈今号の診療科〉 **乳腺外科**

乳腺外科部長
佐々田 達成

乳がんは年々増加傾向にあります。女性の11人に1人が生涯で乳がんにかかる時代になりました。その多くが40歳～50歳で、子育て、家事、介護、仕事で重要な社会的役割を担う世代がかかる病気です。乳がんは4つのステージ（進行度）、5つのサブタイプに分類され病状に合わせた標準治療を行います。治療が生活に与える影響は大きく『仕事はどうするか』『乳房は残すか』『抗がん剤はするか』などの問題に、患者さん自身が答えを出し乳がん治療へ進めるように多職種で支援しています。

当院の乳腺外科は日本乳がん学会認定施設であり乳腺外科専門医、病理診断医、乳房超音波認定技師、放射線技師による高い診断力と乳がん治療は多職種と連働し、治療を受ける患者さんの生活や価値観を大切に、オンリーワンの存在である患者さんが『自分らしく生きる』ための支援を心がけています。安心して受診してください。

		HER2 蛋白	
		陽 性	陰 性
ホルモン受容体	陽性	ルミナルB-HER2タイプ • ホルモン療法 • 抗HER2療法 • 化学療法	ルミナルAタイプ ルミナルBタイプ • ホルモン療法 • 化学療法
	陰性	HER2タイプ • 抗HER2療法 • 化学療法	トリプルネガティブタイプ • 化学療法

乳がんのタイプをホルモン受容体やHER2が陽性か陰性か、がん細胞の増殖能力が高いかどうかによって、5つのサブタイプに分類し（表）、サブタイプ別に治療方針が決められています。

佐々田医師

佐々田 達成 医師

春田 るみ 医師

▶看護師は患者さんの『自分らしく生きる』を支援しています。

乳がんの手術は乳房の一部を取る部分切除、膨らみを全て取る全切除、全摘出をして新しい乳房を作る再建術があります。どの手術方法であっても治療効果は同じです。

「貴女なら何を選ばれますか？」

どの方法にするかは、人それぞれです。患者さんがこれからの生活や価値観を見つめ、納得した選択ができるように支援しています。

また、乳がん治療によって起こる可能性がある浮腫（リンパ浮腫）や手術後の乳房変化、手術側の関節可動域の低下、化学療法中の脱毛、爪障害などは生活に大きく影響します。個々のリスクに合わせた予防や対処方法の提案を行っています。

お困りの事がありましたら遠慮なく、お声掛けください。

外科病棟看護師

▶安心して受診できる病院づくり

マンモグラフィー撮影やエコー検査では女性技師が担当します。
専門的な『技術』と女性目線での『気くばり』を心がけています。

放射線技師

超音波技師

看護のチカラ

早期リハビリテーションとは

「病気の発症や手術から48時間以内に開始される運動機能、呼吸機能、精神機能などの各種機能の維持、改善、再獲得を支援する手段」のことです。

なぜ、リハビリテーションを入院の早い時期から行うのでしょう。

ある調査では、集中治療室（ICU）に入室した重症な感染症患者の1/3は6カ月以内に死亡し、残りの1/3には何らかの障害が残り、日常生活援助（ADL）に障害が残ったとの報告があります。

近年では集中治療室に関連した合併症症状として集中治療後症候群やICU関連筋力低下という考え方が報告されています。

集中治療後症候群やICU関連筋力低下は集中治療室で命は取り留めたが、全身の筋肉が落ち、心も落ち込んでしまい、普段の生活が送れない状態になる事を意味しています。

このような状態を防ぐ為にも、入院早期からリハビリテーションを行う事が良いと考えられています。

しかし、リハビリテーションの効果が実感できるのは14日目以降からとも言われているので、気分が乗らない時や体調が優れない時にもリハビリテーションを継続するほうが良いでしょう。

元気に明るく自立して生活する為にも、早期の受診と治療、リハビリテーションの継続が必要です。

集中ケア認定看護師について

集中ケア認定看護師は集中治療室など重症患者さんの生活の質（QOL）を考えて全身的なケアを行う看護師です。

当院は地域救命救急センターとして集中治療室と高度治療室（HCU）を併設し、24時間体制で対応しています。2018年7月現在、1,189名の集中ケア認定看護師が登録されており、広島県内では30名が活躍しています。

当院には3名の集中ケア認定看護師が在籍し、救急外来、集中治療室、高度治療室に1名ずつ所属しています。集中治療室では、手術を受ける方や重い症状で入院された方に対して看護を行うことが主な役割です。

具体的には、手術前に集中治療室の説明を行い、お話を伺う術前訪問や、手術後のリハビリテーション内容を話し合うリハビリテーションカンファレンスを行っています。

また、人工呼吸器を使用する場合には、安心して治療が行えるように医師、歯科医師、臨床工学技士、理学療法士、薬剤師、管理栄養士など多くの職種で話し合いを行う呼吸サポートチームの活動も行っています。

予期せぬ病気や怪我に対して、1日でも早く普段の生活が取り戻せるように集中ケア認定看護師は活動しています。

集中ケア
認定看護師
高月 利枝

集中ケア
認定看護師
重田 知洋

集中ケア
認定看護師
伊藤 弥史

栄 養 科

糖尿病チームについて

栄養科　金子美樹

院内では多職種で活動するチームが多数ありますが、今回は私が活動している糖尿病チームについてご紹介します。

主には糖尿病療養指導士が主体となり、糖尿病教室の他に、入院・外来糖尿病患者への療養指導、病棟での糖尿病カンファレンス、院外ではウォークラリーや世界糖尿病デー等のイベントに参加しています。

World Diabetes Day

●**糖尿病教室……** 春夏秋冬で年に4回開催。各職種から、季節に合わせた内容で療養行動についてのお話をしています。

●**ウォークラリー ‥‥** 毎年秋に糖尿病患者さんと共に歩いて学ぶイベント。

●**世界糖尿病デー‥** 毎年11月14日　世界中で糖尿病抑制に向けた活動を推進しています。
当日は世界各地でブルーライトアップを灯す行事が行われます。
当院では、昨年は尾道福祉センターで糖尿病にまつわるクイズを出題し、一般の方々に参加していただきました。

入院・外来指導では、教育入院や血糖コントロール不良患者等へ介入し、会議やカンファレンスの中でスタッフ間で情報共有しています。個々に応じた関わりや方向性について検討し、継続して療養行動を行っていけるような支援を目指しています。

糖尿病について興味がある方、一緒に活動してみませんか。

第15回 患者満足度調査を終えて

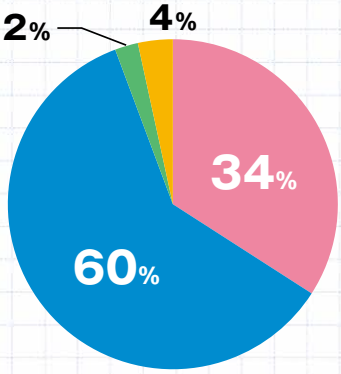
はじめに

私どもＪＡ尾道総合病院が患者様に提供させて頂いている医療サービスを、患者様の視点から評価して頂き、今後の医療サービス向上の指針を得ることを目的として、平成30年10月下旬、外来・入院患者様各120名を対象に、第15回患者満足度調査を実施させて頂きました。この度、その調査結果を集計しましたので、お知らせいたします。

［全体評価］

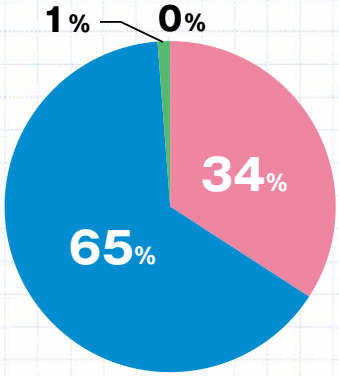
総合的に見て、当院への満足度はいかがでしょうか

【外 来】



- 以前より良くなっている
- 以前と変わらず良い
- 以前と変わらず悪い
- 以前より悪くなっている

【入 院】



- 以前より良くなっている
- 以前と変わらず良い
- 以前と変わらず悪い
- 以前より悪くなっている

満足度について、選択肢を「以前より良くなっている」「以前と変わらず良い」「以前と変わらず悪い」「以前より悪くなっている」の４段階として評価をして頂きました。昨年度の調査と同様に、「以前より良くなっている」「以前と変わらず良い」が外来、入院共に90%以上と高評価をいただいており、「以前と変わらず悪い」「以前より悪くなっている」という意見を、外来で 6%、入院で 1%いただいております。

こちらの結果を見る限りでは、当院が患者様から概ね良い評価を受けていると見受けられます。しかしながら、「良い」と評価を頂けている中にも、ご意見として苦言を呈されている方も見受けられます。それらを真摯に受け止め、今後も医療サービスの向上に努めさせて頂きます。

外来の部

ご意見として、スタッフに対するお褒めの言葉をいくつか頂いております。それに対し、数は少ないですが苦言のお言葉もございました。担当部署と相談の上、可能な限り対応させて頂きます。また、項目別に結果を確認した際、目につくのが待ち時間でした。多くの項目で好評価を頂けていることに対し、診療前、診療後の待ち時間に関しては「以前と変わらず悪い・以前より悪くなっている」の項目が15%以上となっております。これらの結果を真摯に受け止め、可能な限りではありますが、改善に努めてまいります。

入院の部

外来同様、スタッフに対するお褒めの言葉を頂いております。その反面、少数ですが苦言のお言葉もございました。入院患者様が対象となりますので、病棟での環境、食事についてなどが主なご意見となっておりますが、外来でのご意見もいくつかございました。項目別としては評価に大きく目立つ点はありませんでしたが、ご意見としては多様なご意見を頂いております。こちらも、入院患者様に安静に過ごして頂けますよう、対応して参ります。

評価の高かった項目

昨年度同様、患者様への傾聴や対応が「以前より良くなっている・良い」との声を多くいただいております。しかしながら職員の対応について苦言を呈されている方も少なからずおられるという現状も把握したうえで、慢心することなく、今後も接遇への研鑽を積んでまいりたいと思います。

終わりに

今回の調査の回答率は75%（外来80%、入院70%）程度でした。
お手間を取る依頼・協力をお願いしていることは重々承知しております。しかしながら、
ご回答いただきました調査結果を医療サービスの改善に繋げることにより、皆様にご満足いただける病院創りが可能となると考えております。調査の意義をご理解の上、今後とも御協力の程、宜しくお願い致します。
最後になりましたが、今回ご協力頂きました患者様には、深く御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。

新任医師のご紹介

よろしくお願いします！

小児科

加藤　豊（かとう ゆたか）

コメント

広大病院より参りました。卒後10年ぶりに広島戻り、今回広島きっての観光地尾道で仕事ができることを嬉しく思います。宜しくお願い致します。

コラム

医療安全院内研修

「医療安全のための転倒・転落予防の基礎の知識」

医療安全管理室
高橋　忍

2019年2月15日「医療安全のための転倒・転落予防の基礎の知識」というテーマで、講師に鳥取大学教授萩野浩先生をお招きし医療安全院内研修が行われました。多職種が参加し研修を受けました。アンケート結果からは、分かりやすい内容であり、家での転倒対策の参考になった等の感想を頂きました。研修内容は、転倒の疫学、転倒のリスク評価と予防、転倒転落予防チームについてでした。転倒者の1割に骨折が発生し、発生個所としては上腕骨や大腿骨近位部骨折などとなっています。季節は寒暖に差がある冬に多く発生しています。転倒の原因の加齢変化では、筋力低下や平衡感覚（バランス）の低下。身体要因では、脳血管障害や認知症、骨粗鬆症などがあります。薬物との関係では鎮静催眠薬や降圧剤などが要因に挙げられ、毎日5種類以上の内服をしている方は転倒・転落に注意が必要と言われています。生活環境要因では、履物や階段等が転倒の要因となります。入院時には、患者さん一人ひとりの歩行状態や履物などを確認しています。安全な入院生活を送っていただきたいと思いますので、履きなれた靴を用意していただくようご協力お願いします。

転倒発生は、在宅高齢者では年間約10%から20%で、施設入所者では、15%から50%と報告があります。病院の環境は、それまで住み慣れた家庭とは異なり病気やケガによる体力低下や運動能力や環境変化により思いがけない事態を招くこととなります。転倒予防のためにはバランス訓練を取り入れ安全で楽しく継続できる運動をすることが大事で、太極拳はお勧めとのことでした。

当院では、患者さん一人ひとりの状態を考えながら未然防止対策と再発防止対策を行っています。今後も、事故の原因かつ最大のリスクである、起きる、立つ、歩くといった基本的な活動を減らさず、転倒・転落対策に取り組んでいきたいと思います。

病院理念
- 私たちは生命の尊さと人間愛を基調に、力を合わせて病める人々を守ります。
- 私たちは、地域の基幹病院としての自覚を持ち、常に新しくより高い知識の習得と技術の研鑽に励みます。

基本方針
農業協同組合員によって創設されたJA尾道総合病院は、公的病院として保健・医療・福祉・介護活動を通じて、地域に貢献します。

ACCESS

車 尾道バイパス・平原インターから約3分

バス
- 尾道駅（山陽本線）尾道駅前－JA尾道総合病院前下車
  （おのみちバス：JA尾道総合病院線・尾道市立大学線・瀬戸田線の３路線）
- 新尾道駅（新幹線）新尾道駅－尾道駅前下車（乗り換え）
  （中国バス・おのみちバス）尾道駅前－JA尾道総合病院前

利用者専用シャトルバスのご案内

- 三原方面 JR三原駅西口発（所要時間約30分・途中の停留所７か所）
  発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:25 ▶ 11:35 ▶ 13:25 ▶ 14:28
- 松永方面 松永農協会館前発（所要時間約30分・途中の停留所９か所）
  発車時間 7:40 ▶ 9:05 ▶ 10:05 ▶ 12:20 ▶ 13:20

※詳しくは総合案内にてお訪ねいただくか、病院ホームページをご覧ください。

駐車場のご案内

駐車料金▶2時間無料、その後1時間ごとに100円
診察を受けられた方は無料となります。

病院敷地内は全面禁煙となっています。